

株式会社メタルプロダクツ

事業計画名

新型複合機導入による太陽光架台用鋼材加工の
大量生産、精度向上、コスト削減

複合機導入で生産量拡大、新工場完成後は天候に左右されない体制確立
グローバルな視点で人材育成、新興国の支援事業も



鋼材の孔明け、切断、番号記入が可能。鋼材の種類も多種に対応可能な複合機。

事業の背景・目的

ソーラーパネルの需要が増加しており、それに伴い太陽光発電の架台の高品質、大量生産の需要が拡大している。既存の設備でも対応可能ではあるが、需要増と品

質確保の概念から新規機械を導入することで、安定した品質で、大量供給が可能になる。

企業データ

軽量鉄骨加工一式

胴縁、母屋、パラペット、シャッター下地
ライトH、チャンネル、各種ネコ、プレート
ソーラーパネル用架台、鉄塔用部材
ブレース(アングル、コラム、フラットバー各種)
金物、組材加工、塗装
ショットブラスト加工、CAD加工図作成



代表取締役社長 渡邊 進

代表者	渡邊 進
住 所	最上郡真室川町平岡432
電 話	0233-25-8888
FAX	0233-25-8889
e-mail	info@metapro.co.jp
URL	http://www.metapro.co.jp/
設立年	平成9年4月
資本金	1,000万円
従業員	29名

事業内容

既存の機械を当社仕様にカスタマイズして導入した。

CADに図面データを入れるとデータが変換され、加工指示にしたがって、搬入から鋼材の孔明け、切断、番号のプリント、搬出まで自動で行う。これまでは手作業で行っていた、データ入力、鉄骨部材への番号記入等、手作業の部分がほぼゼロになった。

孔明けにおいては、一つの部材、用途に限らず、いろいろなものに孔明け、切断ができ、複合的に使用することができる。ある程度オールマイティに対応するが、その分若干スピードが遅いという点はあるが、対応可能な材料の種類が大変豊富であるため、使い勝手はよく、活用できている。

事業の成果

機械を導入したことで、図面さえ確実なものであれば、人の手による作業がなくなった分、ヒューマンエラーがなくなり品質、生産、コスト面での成果はあがっている。

ただ、機械以外の外部的要因として、工場内部のレイアウト変え、増築という点でロスが出ている。

導入時の予定では、搬入した鋼材に加工が施され、そのまま搬入口から出て、トラックにて出荷される予定が、レイアウトロス、増築ロスにより動きに支障を来している状況だ。増築が完成することにより、課題が改善され、機械的には予定通りの成果になっている。

また、工場が完成することで、これまで製作した鉄鋼二次部材を屋外で保管し、出荷時に再び積み下ろししたり、雨、雪による錆びの懸念もあったが、室内保管で物流面の効率化と品質向上が確保される。



人の作業がなくなり、品質、生産性、コスト面での成果があがっている。

今後の展望

建築中の新工場が完成すれば、受注を増やしていく。鉄骨二次部材に特化した当社の強みは、図面の対応力、難易度の高い加工品、品質、生産量の多さ等、さまざまな要求に対応できる技術力、設備で生産拡大を図っていく。

また、ODAを通じて交流がある東欧のモルドバ共和国からモルドバ人研修生を、また、平成25年からインドネシア人実習生を受け入れている。グローバルな視点での人材育成、技術協力を今後も継続、発展していく。